

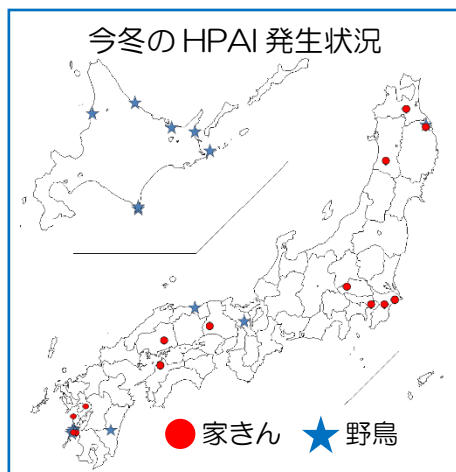
## もくじ

- 高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が国内で続発しています！
- 口蹄疫防疫研修会を実施しました～隠岐支庁～
- 牛コロナウイルス病に注意！
- ヨーネ病定期検査（5条検査）が終了、異常なし

## 高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) が国内で続発しています！

今冬は、令和3年11月10日に秋田県横手市の養鶏場で発生して以降、これまで家きんで10県16事例の発生がみられており(令和4年2月15日現在)、中国地方では、広島県の養鶏場でも発生しました。野鳥では24事例(環境水、糞便含む)でHPAIウイルスが検出され、隣の鳥取県でも水鳥飛来地の環境水から検出されています。

HPAIや、その他の疾病予防のために飼養衛生管理は重要です。関係者におかれましては、引き続き飼養衛生管理を徹底いただきますようよろしくお願いいたします。



### 飼養衛生管理 ～再度確認しましょう～

- 1 農場出入口での車両消毒
- 2 家きん舎専用の作業着、靴の設置、使用。
- 3 家きん舎へ入る前の手指の洗浄、消毒
- 4 野生動物の侵入防止（ネット等の設置、点検、修繕）
- 5 ネズミ・害虫の駆除 など



←発生情報の詳細は農林水産省ホームページへ

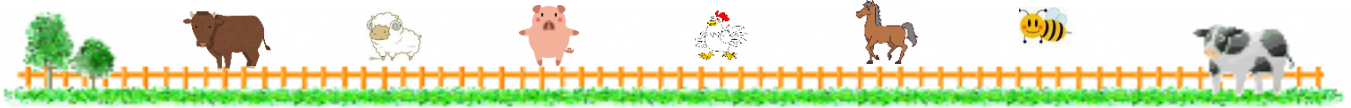
## 口蹄疫防疫研修会を開催しました ～隠岐支庁～

令和3年10月、隠岐地域における口蹄疫防疫基礎研修会を開催しました。参加者は、隠岐島後・前地域におけるJA、町村および県職員の約70名で、内容は、「口蹄疫の病性、発生状況および防疫業務内容」、「宮崎県における口蹄疫発生当時の状況を納めたDVDの視聴」および「防疫服の着脱実演」について行いました。



研修後のアンケートでは、特に、生産者や関係機関(JA、役場)の声を納めたDVD視聴の反響が大きく、初動防疫や関係機関連携の重要性が認知され、今後の隠岐地域の防疫体制強化に繋がるものと考えられました。





## 牛コロナウイルス病に注意！

昨年の12月以降、出雲および川本家畜保健衛生所管内の牛農家合計4戸において、牛コロナウイルス病が発生しました。

牛コロナウイルス病は、牛コロナウイルスを原因とする感染症であり、主に冬～春先に発生します。症状は下痢および呼吸器症状で、発症牛の下痢便や鼻汁に含まれるウイルスにより伝播します。ひとたびウイルスが農場内に侵入すると、牛群内で急速にまん延し、特に搾乳牛では乳量の低下や治療に伴う生乳の出荷停止による被害が大きい疾病です。畜産関係者の皆様には、予防対策の徹底をお願いします。

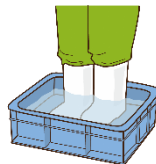
### 予防対策

複数の農場や家畜市場などを出入りする際は特に注意！

衣服・長靴の交換・消毒



踏み込み消毒槽での消毒



車両消毒



消毒薬：パコマ、アストップ、クリアキルなど

※牛コロナウイルスは、人の新型コロナウイルス(COVID-19)とは全く異なる牛の伝染病であり、人に感染、発症することはありません。

## ヨーネ病定期検査(5条検査)終了、異常なし

1月に隠岐の島町の対象牛について採血を行い、抗体検査の結果、465頭全頭陰性で異常ありませんでした。本検査をもって、今年度の当所管内の5条検査(安来市広瀬町・隠岐郡隠岐の島町)は、全頭陰性で終了しました。飼養者の皆様並びに関係者の皆様、お忙しい中検査にご協力いただきありがとうございました。

なお、来年度は、旧松江市、玉湯町、宍道町、東出雲町、八雲町の24か月齢以上の繁殖牛と乳用牛が対象ですので、よろしくをお願いします。

### 【編集後記】

東京オリンピック、北京オリンピックに続き、今年は和牛のオリンピック「全国和牛能力共進会」が鹿児島県で開催されますね。島根県勢の活躍に期待しています。



matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho

○島根県 東部農林水産振興センター 松江家畜衛生部 (松江家畜保健衛生所)

〒699-0109 松江市東出雲町錦浜474-2

TEL : 0852-52-5230 公用携帯 : 080-1935-0883 FAX : 0852-52-3377

○島根県 隠岐支庁 農林水産局 家畜衛生部 (松江家畜保健衛生所 隠岐支所)

〒685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24

TEL : 08512-2-9690 公用携帯 : 080-1935-0886 FAX : 08512-2-9657

